

登山関連ニュース速報 (2026年3月17日)

過去24時間以内に報告された登山関連ニュースの中から、登山活動に影響を及ぼす可能性のある情報を重要度の高い順にまとめました。登山を計画されている方は、以下の情報に十分ご注意ください。

登山活動に影響のある情報

重要度	項目	内容・影響
最優先	火山情報 (入山規制)	桜島 ：火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）が継続しています。南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要です [6]。 浅間山 ：火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）が継続しており、火山性地震が観測されています [8] [12] [13]。 草津白根山（白根山（湯釜付近）） ：噴火警戒レベル2（火口周辺規制）が継続しており、火山性地震が観測されています [11]。これらの火山周辺への入山は厳に慎んでください。
最優先	遭難事故	富士山 ：閉山中に外国籍とみられる3人が登山し、2人が滑落、救助されましたが意識はあるとのことです。閉山中の登山は非常に危険であり、厳禁です [2] [10]。 金華山 ：登山中に76歳女性が道を譲ろうとして転落し、死亡しました。登山道でのすれ違いには細心の注意が必要です [9]。 八ヶ岳 ：下山中に体調を崩し行動不能になった46歳男性が死亡しました。体調管理と無理のない計画が重要です [9]。

重要度	項目	内容・影響
高	登山道状況・規制	<p>甲斐駒ヶ岳 七丈小屋：冬季営業期間中で、厳しい冬山のコンディションです。万全の冬山装備が必要です [3]。
九重山 法華院温泉山荘：野焼きは終わりましたが、まだチェーンスパイクなどの冬装備が必要です [3]。
奥多摩・七ツ石山：麓は春めいていますが、山にはまだ雪があり、チェーンスパイクの携行と着脱できる服装が推奨されます [3]。
五竜岳・白馬岳：2026年営業は4/25からで、予約はWebにて4/1午前9時から開始されます。前爪アイゼン+ピッケル等冬山装備が必須です [3]。
瑞牆山・金峰山：しっかりした冬山登山装備（アイゼンやピッケル、冬登山靴など）が必要です [3]。
丹沢 蛭ヶ岳山荘：3/3に降雪があり、積雪20～30cm。強風で固い雪質のため、万全の装備が必要です [3]。
剣山：登山口周辺の車道にはアイスバーンと残雪があり、スタッドレスタイヤが必要です [3]。
東赤石登山道（四国中央・土居）：20年封鎖されていたメインルートが再開通へ向かっています [1]。</p>
中	クマ出没情報	<p>十和田市（青森県）：住宅地で体長約1メートルのクマらしき動物1頭が目撃されました [9]。
根室市（北海道）：JR花咲線沿線でヒグマ2頭が目撃されました [9]。
八雲町（北海道）：旧熊石高近くの路上で体長約1.5メートルのクマ1頭が目撃されました [9]。
みなかみ町布施（群馬県）：新治広域農道上でクマ1頭が目撃されました [9]。
長野市大字小鍋 茂菅老人憩の家付近：クマが目撃されました [9]。積雪が減り、クマの活動が活発になる時期です。登山道だけでなく、里山や人里に近い場所でも注意が必要です。単独行動を避け、クマ鈴などの対策を講じてください。</p>
低	気象情報	<p>全国：西日本から関東では15℃を超え、春らしい暖かさとなる地域が多いです。一方で、北海道の道北では一時的に雪が降る予報です [16]。
九州：18日(水)から広範囲で雨が降り、激しい雷雨や「降ひょう」に注意が必要です [16]。
山梨県：全域に霜注意報が発表されています [15]。
西穂山荘から西穂独標・焼岳：一時的に厳しい冷え込みと強風、積雪がありましたが、現在は風が弱まり雪も止んでいます [15]。気温の変化が大きく、地域によって天候が異なるため、事前の天気予報確認と適切な装備が不可欠です。</p>

登山者へのアドバイス

春の訪れとともに登山シーズンが本格化しますが、依然として冬山のコンディションが残る山域や、火山活動、クマの出没など、様々なリスクが存在します。以下の点に留意し、安全な登山を心がけてください。

- 1 **最新情報の確認を徹底する**：出発前には必ず、気象情報、火山情報、登山道の規制情報、クマの出没情報など、最新の情報を確認してください。特に、入山規制や閉鎖されている登山道には絶対に立ち入らないでください。
- 2 **適切な装備と計画**：残雪のある山域では、アイゼン、ピッケル、防寒具などの冬山装備が依然として必要です。また、天候の急変に備え、雨具や防寒着は必ず携行しましょう。無理のない登山計画を立て、単独行動は避け、経験者との同行を推奨します。
- 3 **体調管理と早めの判断**：登山中の体調変化には十分注意し、異変を感じたらすぐに引き返す勇気を持つことが重要です。特に、疲労や体調不良は遭難に直結する可能性があります。
- 4 **クマ対策**：クマの活動が活発になる時期です。クマ鈴やラジオなどで音を出し、人間の存在を知らせましょう。食べ物の管理を徹底し、生ゴミなどは必ず持ち帰ってください。万が一クマに遭遇した場合は、落ち着いて行動し、刺激しないようにしてください。
- 5 **登山届の提出**：万が一の事故に備え、必ず登山届を提出しましょう。家族や友人にも登山計画を共有しておくことも大切です。

安全第一で、楽しい登山をお楽しみください。

参考文献

[1] コーナー「登山」の最新ニュース - 西日本新聞.

<https://www.nishinippon.co.jp/theme/climbing/> [2] 閉山中の富士山で2人滑落 外国籍と

みられる3人が登山 - ABEMA. https://abema.tv/video/episode/89-42_s0_p490489 [3] 山

岳最新情報 - 全国の主要登山地の登山道、天候など最新情報がわかる！ - 山と溪谷

オンライン. https://www.yamakei-online.com/mt_info/index.php [6] 桜島 火山情報.

<http://weathernews.jp/s/volcano/spot/sakurajima/> [7] バックカントリー滑走中に転倒...足

を負傷して行動不能 67歳男性をヘリコプターで救助、病院に搬送 長野県飯山市の

鍋倉山で遭難. <https://www.fnn.jp/articles/-/1015968> [8] 浅間山の火山性地震、13～15日

は23～33回. <https://www.shinmai.co.jp/news/article/gf01d6rs82ng2olesuudvfg0> [9] 道を譲

ろうとして滑落死 金華山で登山中の76歳女性 岐阜市.

<https://topics.smt.docomo.ne.jp/article/nagoyatv/region/nagoyatv-034660> [10] “閉山中の富

士山”また滑落事故 救助を有料化できないワケ.